

シエア金沢と南砺市の婚活支援事業等の取り組みに学ぶ

教育民生常任委員会

〔調査日〕

平成29年

5月10日～12日

〔調査研修箇所〕

石川県金沢市
富山県南砺市

〔参加議員〕

萩野幸弘
菊池美也
小林立栄
菊池巳喜男
瀧澤征幸



シエア金沢を視察～福祉施設というよりもひとつの「街」のつくり～

■シエア金沢は、金沢駅から7・2km南東の小高い丘の中腹に位置し、1万坪を超える敷地の中に商業施設のほか、サービス付き高齢者住宅や障がい児の入所施設、学生向け格安賃貸物件、温泉施設や売店、食堂等を備えたひとつの「街」を形成している。

キーワードは「ごちやまぜの空間」。健康者も障がい者も分け隔てなく、老若男女誰もが共に手を携え、家族や仲間、社会に貢献できる街である。施設内を視察した際、入所者の生き生きとした表情が印象的で、本市の福祉行政や街づくりにもこのような施設があれば、街の活性化にも寄与するのではないかと

感じた。

■南砺市は、富山県の南西部に位置する人口5万1300人余りの街で、地域の8割が森林であるほか、市北部の平野部では水田地帯の中に美しい散居村の風景があり、独特の集落景観を形成している。

平成26年に「南砺で暮らしません課」というユニークな課を市長のトップダウンで設けた。この課は、移住・定住対策のほか、平成24年にテレビ放映された「もてもてナインティナイン『南砺の花嫁お見合い大作戦』以来、婚活イベントを継承して開催し続けている。つまり行政が婚活専門の部署を設置したのである。この課は街中のショッピングセンター



婚活支援事業と「なんとおせっ会」について説明を受ける

の2階にあり、開設時間も他の店舗に合わせ、誰もが利用しやすい工夫をしている。婚活イベントも職員自らが企画運営し、「なんとおせっ会」と呼ばれる民間ボランティアの仲間の方々による献身的な努力が成婚率上昇のポ

イントとなつている。本市は「子育てするなら遠野」を謳っているが、未婚率改善に取り組むことも必要で、今こそ行政主体で民間を巻き込みながら男女の出会いの機会を増やし、結婚に繋げる取り組みを期待したい。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く16人の議員で構成、委員長菊池由紀夫議員、副委員長佐々木大三郎議員）は、条例7件、予算2件、その他6件について付託を受け、審議を行いました。
今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全15議案が原案のとおり可決・承認されました。

チャタヌーガ市との姉妹都市締結の必要性

問 締結により、何がどう変わるのか。

答 平成3年から25年以上に渡り人材育成を目的に主に中高生の交流を図ってきた。産業や経済その他の交流を推進し両市の友好親善を図るとともに世界平和に貢献する。

問 産業、経済の交流ではどのような成果を導き出しているのか。

答 今までは、具体的な経済交流に取り組んでいないが、これから、両市の産業資源を見極め、経済関係者の意見交換からはじめていく。
問 中高生派遣の参加者の推移と今後の推進は。
答 中学生は毎年9名派遣してきているが、高校生については毎年の派遣ではない。今後は交流の幅を、一般市民や経済関係者に広げ支援を図っていく。



本年1月、姉妹都市締結に向けて、チャタヌーガ市を訪れた視察団
写真提供：遠野市教育文化振興財団

問 交流の推進体制は。

答 市が中心となり、教育文化振興財団、遠野みらい創りカレッジ及び経済交流分野から商工会、ふるさと公社等を含め実行委員会を7月に結成し、幅広い交流に繋げていく。

ふるさと納税の現状

問 ふるさと納税の返礼品に関わっている事

業者の現状と今後の取り組みは。

答 5月末現在で30事業者、106品目を取り扱っている。

返礼の割合について、3割を超えていることに対して見直しを検討するよう総務省から通知がきている。事業者の意見や他市町村の動向を見据えながら決めていきたい。

問 遠野市の魅力を積極的にPRして、活発

な推進を図っていくべきでは。
答 今年度1億2千万円の目標を掲げている。個人、団体等への周知を図るため、ホームページ「ふるさとチヨイス」でPRする素材の具体化に向け現在進めている。

議会議能移転後の宮守総合支所改修

問 空きスペースの改

修と利活用について、その内容を伺う。

答 改修コンセプトは「旧村にまつわる貴重な資料の展示」「地域防災活動の拠点」「各種団体活動の拠点」の3つ。宮守総合支所の2階を「宮守町内の歴史資料展示エリア」「消防団の待機所」「各種団体の会議室」「多目的ホール」に改修し利活用する。
支所の設置目的や歴



支所中会議室にある旧村の貴重な歴史資料